

第15回日本成人先天性心疾患学会総会・学術集会  
15<sup>th</sup> Annual Meeting of Japanese Society for Adult Congenital Heart Disease

抄録集

主 題 『新たな診療指針の展開をめざす』  
Accumulations and Advance

会 期 2013年1月19日(土)・20日(日)

会 場 学術総合センター  
東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

会 長 松尾 浩三  
千葉県循環器病センター 心臓血管外科・成人先天性心疾患診療部

学会事務局 千葉県循環器病センター 心臓血管外科 大場 正直  
〒290-0512 千葉県市原市鶴舞575  
TEL : 0436-88-3111 FAX : 0436-88-3032  
E-mail : jsachd15@pref.chiba.lg.jp  
URL : <http://www.procomu.jp/jsachd2013/>

# 第15回日本成人先天性心疾患学会開催にあたって

第15回成人先天性心疾患学会学術集会 会長  
千葉県循環器病センター 心臓血管外科・成人先天性心疾患診療部

松尾 浩三



第15回日本成人先天性心疾患学会を開催するにあたりご挨拶を申し上げます。参加者の増加や交通の利便性を考え神保町からほど近い学術総合センターを会場として選び、実り多い学会をめざして準備に専心してまいりました。近年、成人先天性心疾患の診療および治療について多方面から大きな関心を集めています。日本循環器学会や小児循環器学会は言うまでもなく、外科系の学会でも独立したセッションが設けられさまざまな問題について討議されようになりました。1999年の研究会設立に始まり、セミナーや研究会を通じて成人先天性心疾患症例の抱える問題の重要性について継続的な取り組みが行われてきた結果と考えられます。

今回の学術集会ではメインテーマとしてAccumulations and Advance—新たな診療指針の展開をめざす—を掲げました。これまでの研究や経験の蓄積をもとに新たなガイドラインの提案や治療指針の展開につながることを意図したものです。いくつかの重点テーマを設けて演題募集を行いました。おかげ様で一般演題、指定演題を含めて100題以上のご応募をいただきそれぞれに興味深いセッションを構成することができました。特別企画のRoundtable discussionを初日午前中に設定しました。Michael Gatzoulis先生 (Royal Brompton Hospital, London)をはじめ各分野で先進的な研究、診療を行っている5人の講師のkeynote lectureのあと、ごく間近で自由な討論していただきACHD managementの全体像、将来像を皆さんに捉えていただくという発想です。また数多くの成人期手術を行っているGlen Van Arsdell先生 (Hospital for Sick Children, Toronto)、妊娠、心理問題のexpertであるMary Canobbio先生 (UCLA School of Nursing, LA) やアジア各国からAsian SACHDのkey memberにお出でいただきます。各セッションや講演を通じて最新の知見やさまざまな視点からのコメントがいただけるものと期待しています。また今回はburning topicsのうちcollaborativeな肺高血圧治療と不整脈—突然死についてシンポジウムを、またFocus sessionとして遠隔期再手術と診療体制の新たな取り組みを設けました。セッション時間は十分とは言えませんがそれぞれ重要な課題が含まれており、今後の治療指針に関わる討論が展開されるでしょう。

本会はこれまで通り主会場でのplenary sessionを中心に据えてプログラムを編成しておりますが専門領域に特化したテーマでは並列で進行できるように致しました。これによりセッション数が従来よりも増え、本学会の大きな特徴である全員参加のmultidisciplinaryな討論とまたそれぞれの専門領域に分かれてより深化した討論をしていただけたと思います。

成人期先天性心疾患の臨床的経験や研究の集積は今後ますます増加する患者さんによりよいqualityの診療を提供していくという現在と将来におよぶ目的のためだけではありません。それらは常に幼児期、小児期の治療にもfeed backされていきます。生涯を通じた診療体制や診療指針の構築に向けて本会が少しでも役に立てますよう運営を進めていきます。初日には同時通訳も準備しておりますので参加者の皆さんには自由闊達な討論をお願いするとともに先進の情報を共有していただきたいと思います。皆さんと東京の会場でお会いできるのを楽しみにしております。

# Welcome to 15<sup>th</sup> Annual Meeting of Japanese Society for Adult Congenital Heart Disease

---

Chairman **Kozo Matsuo M.D.**

Chiba Cardiovascular Center  
Department of cardiovascular surgery,  
Adult Congenital Heart Disease program

It is my great honor to invite you to 15<sup>th</sup> annual meeting of JSACHD. Because of increasing number of the attendants and good public transportation, we chose National center of Sciences Building at Hitotsubashi, Tokyo as the congress venue. Recently the various issues regarding the grown-up patients with congenital heart disease have gathered great concern in Japan. Special sessions focusing on these topics are now frequently selected in the meetings of cardiac surgeons, not to mention those of pediatric/adult cardiologists. It is owing to unremitting efforts to make the problems among ACHD patients be recognized through the seminars or workshops since the foundation of JSACHD in 1999.

I adopted “Accumulations and Advance” for the main theme of this meeting. I am thinking of seeking new guidelines or ideas for the management of ACHD based on the experiences and researches from the numerous facilities. I picked up some important themes out of burning topics in abstract call. Thanks to the member’s cooperation, over 100 papers including invited lectures were subscribed to the secretariat.

We prepared a special session, Roundtable discussion titled “Perspective on the present and future management of adult patients with CHD” in the morning of the first day. Five experts in each field will talk of their keynote lectures, and then have a discussion on the various issues of ACHD together with the audiences. This session is intended to share the comprehensive ideas and to design the future management. Prof. Michael Gatzoulis from Royal Brompton Hospital and Dr. Makoto Nakazawa, ex-president of JSPCCS will chair the session. We also invited many guest speakers as Prof. Glen Van Arsdell from the Hospital for Sick Children, Ms. Mary M Canobbio (UCLA School of Nursing) and key persons of Asian associations for ACHD. I believe that we would learn the latest knowledge and excellent comments from these experts.

We placed the plenary sessions first, and for more specialized domains we assigned simultaneous sessions. As the result, we could incorporate more sessions than before. Both multidisciplinary discussion and further deepened discussion are expected in the individual sessions. That is one of essential characteristics of the JSACHD meetings. In addition to the unique themes such as socialization, pregnancy and delivery, tertiary care program and so on, more and more evidences are having been gathered on management of arrhythmia, cardiac failure and pulmonary hypertension among ACHD patients. Researches and “Accumulation” of experiences on ACHD will surely provide instructive feedback to the therapeutic strategies for the infants with complex CHD. I would like much more members to join this meeting and to build up “Advance” for the management of ACHD.

We are very looking forward to seeing you at the venue in Tokyo.

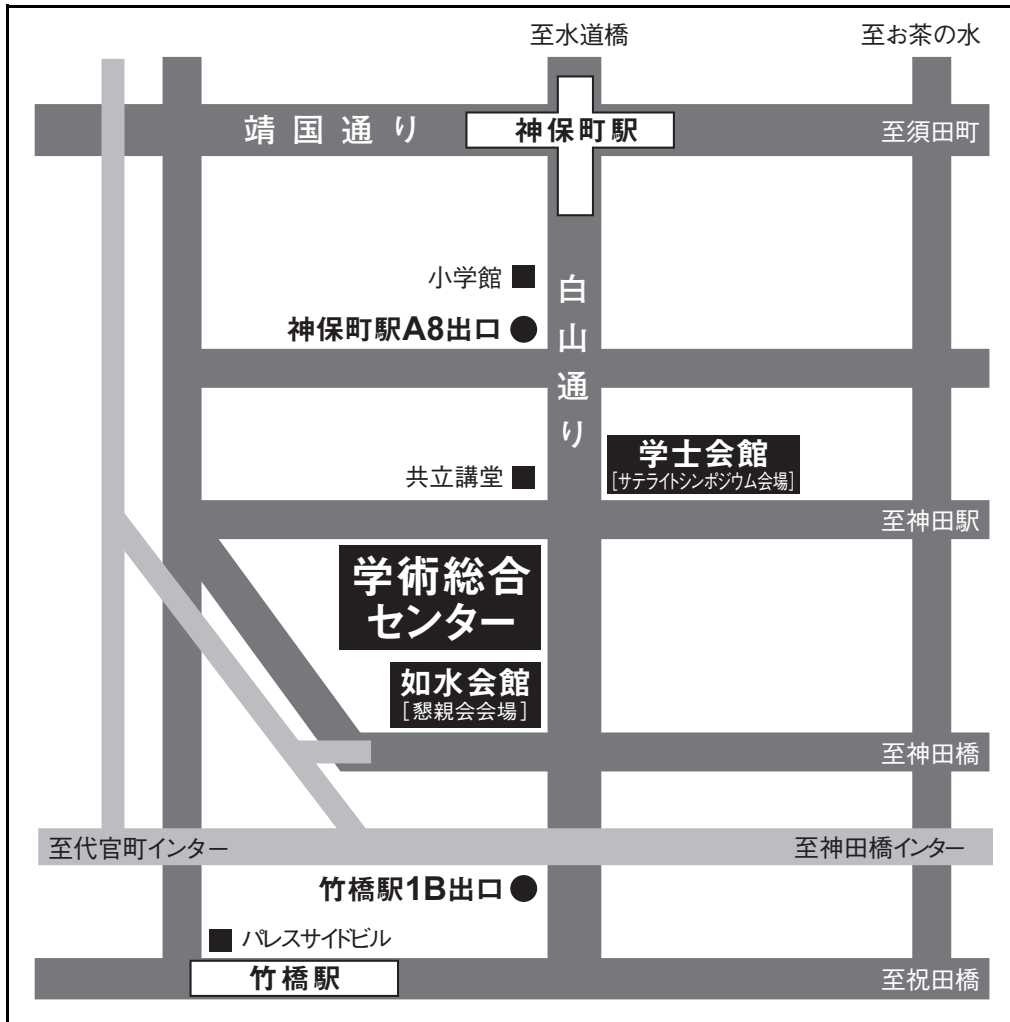


# 会場へのアクセス

## 学術総合センター

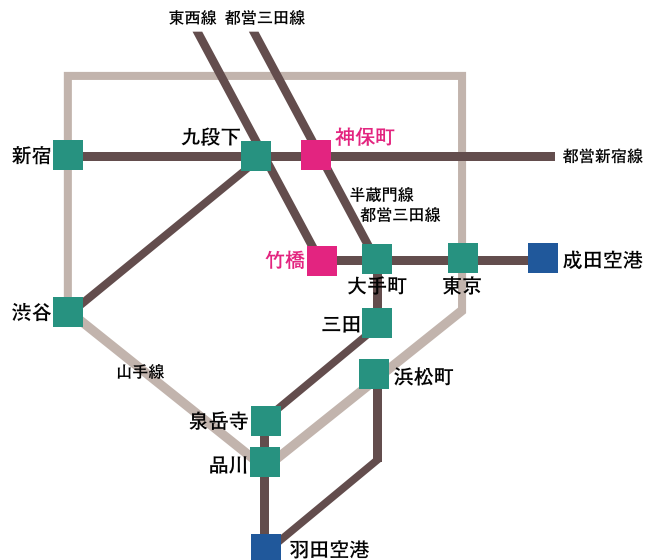
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

TEL : 03-4212-6000 (代表)



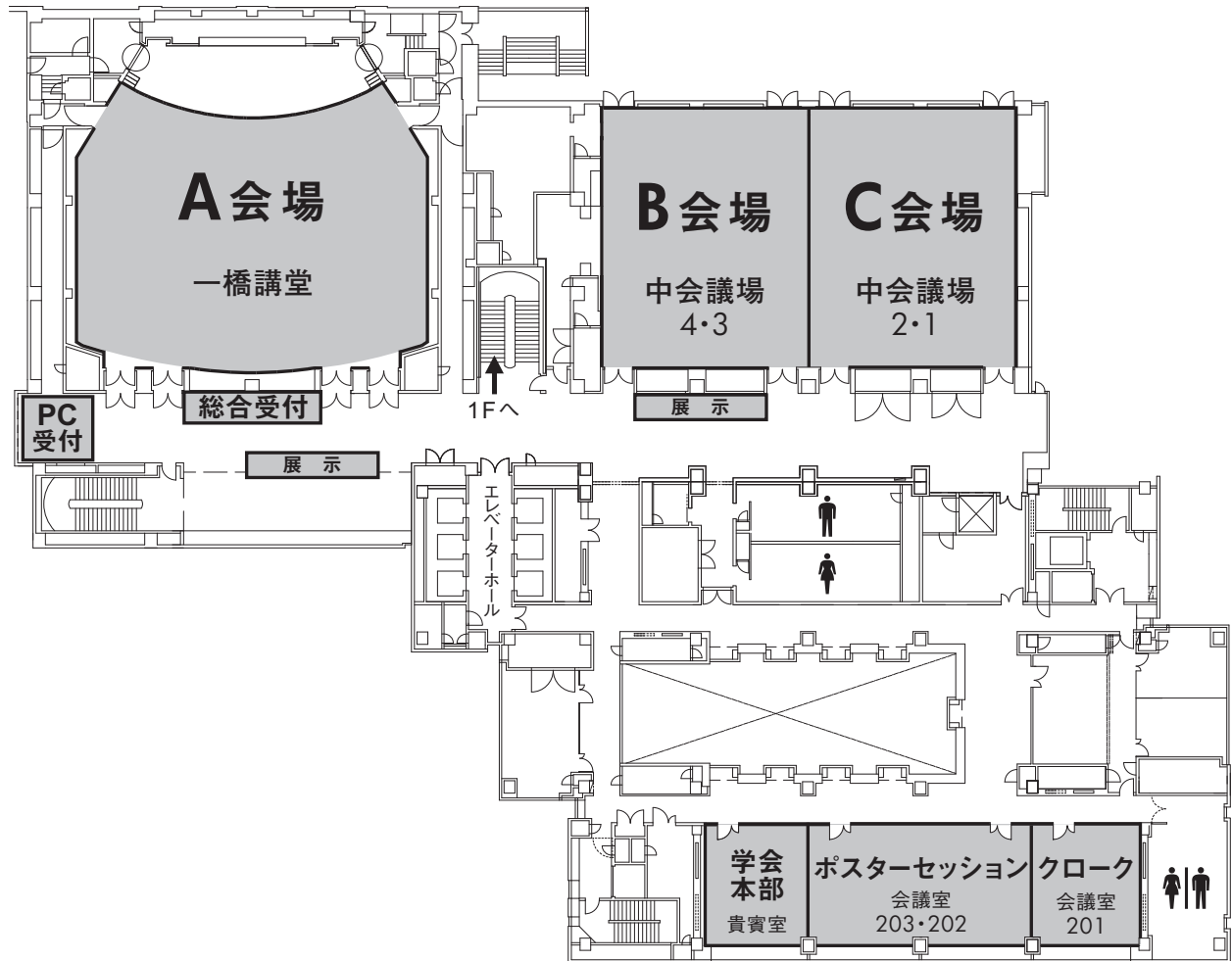
### 交通機関

- 東京メトロ半蔵門線，都営地下鉄三田線，都営地下鉄新宿線・神保町駅下車  
A8出口から徒歩3分
- 東京メトロ東西線・竹橋駅下車  
1B出口から徒歩4分

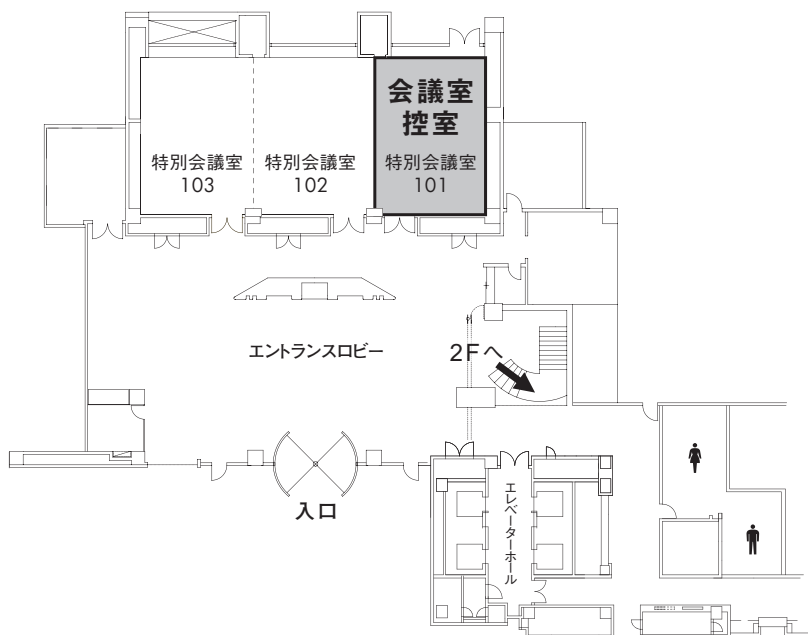


# 会場内のご案内

2F



1F



# 参加者の皆様へ

---

## 1. 会場

学術総合センター

## 2. 受付時間

1日目 1月19日(土) 9:15~18:00

2日目 1月20日(日) 8:45~15:30

## 3. 参加費

医師..... 10,000円  
多領域専門職(看護師・助産師・検査技師・心理士, 他)..... 5,000円  
一般企業..... 10,000円  
一般の方々(患者さん, ご家族)・学生..... 無料

## 4. 懇親会

日時: 2013年1月19日(土) 19:10より開始予定

場所: 如水会館 3階『松風の間』(学術総合センターのすぐ隣)

参加費: 3,000円

## 5. プログラム抄録集

ご希望の方は1冊1,000円で販売いたします。

## 6. 認定制度について

日本小児循環器学会専門医点数は8点

日本小児科学会専門医は3点

# 座長・演者の皆様へ

---

## I. 口演発表について

すべての演題はPCプレゼンテーション(一面投影)のみの発表となります。

### [1] 発表時間

一般演題..... 各10分(発表時間7分, 討論3分)  
Roundtable Discussion..... 各12分(各発表後討論)  
シンポジウム1..... 各10分(各発表後討論)  
シンポジウム2..... 各10分(各発表後討論)  
Focus Session 1..... 各12分  
Focus Session 2..... 各10分

(注) 発表終了1分前に緑ランプが点灯, 終了時に赤ランプが点灯します。

### [2] 発表方法

1. 口演発表は, PowerPoint(2007, 2010)によるPC発表のみとします。
2. 発表データは, USBメモリー, CD-R, とともにWindows限定)でお持ち込みください。それ以外のメディアは受付できませんのでご注意ください。
3. 動画がある場合, Macintosh をご利用の場合, ご自身のPCをお持ち込みください。

4. 発表データ登録は、発表セッション開始30分前までにPCセンターにて済ませてください。また、発表時間の10分前に次演者席にご着席ください。
5. プログラムの円滑な進行のため、時間厳守をお願いします。
6. 会場では各演者ご自身で演台上の機材を用いてスライドの操作をしていただきます。
7. 個人情報特定される発表は禁止します。

### [3] 発表データ登録場所と開設時間

1. 場 所：2階にPCセンターを設置いたします。
2. 時 間：1日目 9：00より 2日目 8：40より

### [4] 発表者の方へ

#### ■ パソコンを持ち込まれる方へ

1. PCセンターでケーブルの接続を確認してください。
2. 事務局ではD-sub15ピン(ミニ)のケーブルを用意します。
3. 一部のPCでは本体付属のコネクターが必要な場合がありますので、必ず持参してください。
4. 事前に各自(自宅・学校)のPCから外部モニターに正しく出力できることを確認してください。個々のPCやOSにより設定方法が異なります。
5. 動画は使用可能です。
6. 動画がある場合は、「PCセンター」にて、必ずスタッフに申し出てください。
7. スクリーンセーバーと省電力設定は事前に解除しておいてください。
8. 会場にて電源コンセントをご用意しておりますので、PC用ACアダプター等、電源コードを必ずお持ちください。
9. 念のためバックアップデータとして、CD-RもしくはUSBデータを必ずお持ちください。  
注) データ形式等は、以下の「データを持ち込まれる方へ」をご参照ください。
10. 発表後は、会場内PCデスク(発表演台の近くにオペレータがおります)にて、PCを返却いたします。

#### ■ データを持ち込まれる方へ

1. 事務局で用意するPCのOSは、Windowsです。
2. プレゼンテーションソフトは、Microsoft PowerPoint 2007, 2010をご用意します。フォントはOS標準のもののみをご用意します。これ以外のフォントを使用した場合は、文字・段落のずれ・文字化け・表示されないなどのトラブルが発生する可能性があります。
3. お持ち込みいただくメディアは、CD-RもしくはUSBメモリーをお願いします。
4. 必ず事前にご自身でウイルスチェックを行ってください。

## II. ポスター発表について

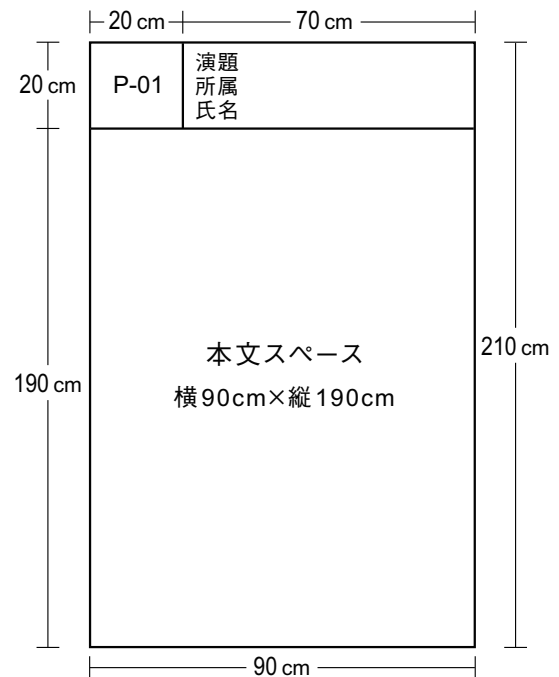
### [1] 発表時間：発表4分、質疑3分

### [2] 発表方法

1. ポスターセッションの会場は2階の会議室202・203です。
2. ポスターセッションの掲示貼付は「1日目 10：00～12：00」, 「2日目 9：00～10：00」の間にお済ませください。
3. 座長はセッション開始の前にポスターセッション会場前で座長受付をお済ませください。
4. 発表・討論日時は下記のようにしております。セッション開始5分前にはポスター前で待機してください。  
第1日目(19日) 15：05～15：35  
第2日目(20日) 10：45～11：15
5. 座長の指示に従って進行してください。
6. ポスターセッションの撤去は第2日目ポスターセッション終了後1時間の間に行ってください。撤去時間を過ぎても、残っている展示物は総会事務局にて廃棄をいたしますので、ご了承ください。

### ポスターセッションパネル

1. 展示スペースは幅120cm×高さ210cmです。  
右のポスターセッションパネル仕様をご参照ください。
2. 演題番号は総会事務局にてご用意いたします。
3. 演題名, 所属, 発表者名は各自ご準備ください。
4. 押しピンは会場に準備いたします。
5. ポスターパネル仕様



### 【座長・司会者各位】

口演の座長, 司会者の方は担当セッションの開始15分前に次座長席にお着きください。

なお, 口演の座長, 司会者の方の受付は必要ありませんが次座長席に着かれましたら進行席スタッフにその旨お伝えください。(進行席は次座長席近くに設置いたします)

ポスターセッションの座長の方はセッション開始20分前までにポスターセッション受付で座長受付をお済ませください。活発な討論が行われますよう, お取り計らいをお願いします。

セッションの時間厳守にご協力をお願いします。

## 理事会・総会・各種会合

### 1. JSACHD理事会

日 時 : 1月19日(土) 8:30~9:45

場 所 : 特別会議室101 (1階)

### 2. JSACHD総会

日 時 : 1月20日(日) 13:00~13:30

会 場 : 一橋講堂

### 3. 学術委員会

日 時 : 1月20日(日) 8:30~9:30

会 場 : 特別会議室101 (1階)

### 4. 看護ワーキング情報交換会

日 時 : 1月19日(土) 18:00~19:00

会 場 : 特別会議室101 (1階)

### 5. 会員懇親会

日 時 : 1月19日(土) 19:10~21:00

会 場 : 如水会館 3階『松風の間』

参加費 : 3,000円



# サテライトシンポジウム

---

日 時：2013年1月18日(金) 17:00~20:00

会 場：学士会館 202号室 <http://www.gakushikaikan.co.jp/>

テーマ：Manifestation, diagnosis and management of cardiac failure, especially RV failure, in adult congenital heart disease

共 催：第15回日本成人先天性心疾患学会総会・学術集会  
第一三共株式会社

座 長：Koichiro Niwa, Kozo Matsuo

演 者：1) Yu Chuan Hua (Taiwan)

“Relation of quality of life, exercise capacity, and ventricular function in adults with repaired tetralogy of Fallot”

2) Geetha Kandavello (Malaysia)

“Clinical manifestation of RV failure in ACHD”

3) Ryo Inuzuka (Japan)

“Pulmonary hypertension and right ventricular failure in adults with congenital heart disease”

4) Ju Le Tan (Singapore)

“Echo evaluation of RV failure in ACHD”

5) Jae-Kon Ko (Korea)

“Medical management of right ventricular failure in adult congenital heart disease.”

6) Hideki Uemura (UK)

“Surgical management of right ventricular failure in adult congenital heart disease.”

注) 上記演者は予定で変更になる可能性があります。

参加費：2,000円、但し、学術集会参加登録者は無料。

## 市民公開講座 ～診療体制と社会保障～

---

日 時：2013年1月20日(日) 14:00~16:00

会 場：学術総合センター（東京都千代田区一ツ橋）

座 長：丹羽公一郎（聖路加国際病院）

演 者：中西 敏雄（東京女子医大）『成人期に起こりうる続発症、合併症』

檜垣 高史（愛媛大学）『社会保障制度』

白石 公（国立循環器病センター）『診療体制の構築について』

八尾 厚史（東京大学）『循環器内科の関わり；全国ネットワーク構築について』

落合 亮太（東京女子医大）『診療体制の集約化の問題点と今後の展望』

山宮 則秀（東京心友会）『心臓病者の就労問題について－患者本人の体験から』

参加費：無 料

# 日程表

## 1月18日(金)

17:00~20:00 **サテライトシンポジウム**  
 座長: Koichiro Niwa, Kozo Matsuo 共催: 第15回日本成人先天性心疾患学会学術総会・第一三共株式会社 会場: 学士会館202号室

## 1月19日(土)

	A会場 [一橋講堂]	B会場 [中会議場3・4]	C会場 [中会議場1・2]	[会議室 202・203]	[特別会議室101]
					8:30~9:45 <b>JSACHD 理事会</b>
10:00	9:50~ 開会の辞 10:00 <b>一般演題 1</b> 長期予後, 病態1 座長: 賀藤均・大内秀雄 10:50			10:00	ポスター貼付け, 展示
11:00	10:50 <b>Roundtable Discussion</b> Perspective on the present and future management of ACHD 座長: Michael Gatzoulis・ 中澤 誠			12:00	
12:00	12:20	12:20 <b>ランチオンセミナー 1</b> Advance in PAH therapy Michael Gatzoulis 座長: 市田 露子 13:10 共催: アクテリオン	12:20 <b>ランチオンセミナー 2</b> Learning FW in ACHD surgery Glen Van Arsdell 座長: 黒澤博身 13:10 共催: セント・ジュード・メディカル		
13:00	13:10 <b>Focus Session 1</b> 遠隔期再手術 座長: 山岸正明・市川肇				
14:00	14:10 <b>一般演題 2</b> インターベンション 座長: 中西敏雄・小林俊樹 15:00	14:10 <b>一般演題 5</b> 発達, 移行・心理 Keynote: Mary Canobbio 座長: 市田 露子・日沼千尋 15:00			
15:00				15:05 <b>ポスターセッション1</b> 15:35	
16:00	15:40 <b>シンポジウム 1</b> Collaborative management for PAH 座長: 森田紀代造・八尾厚史 共催: 日本新薬 16:50	15:40 <b>特別講演</b> Pregnancy Issues in Congenital Heart Disease Mary Canobbio 16:40 座長: 水野芳子			
17:00	16:50 <b>招請講演 1</b> Geetha Kandavello 座長: 川副浩平 17:20				
18:00	17:20 <b>一般演題 3</b> 妊娠, 出産 座長: 池田智明・篠原徳子 18:10	17:20 <b>一般演題 6</b> 画像診断 座長: 白石公・森善樹 18:10			
19:00	18:10 <b>一般演題 4</b> 肺高血圧, 心不全 座長: 赤木禎治・稲井慶 19:00	18:10 <b>一般演題 7</b> 外科手術 座長: 河田政明・平松健司 19:00			18:00 <b>看護 ワーキング 情報交換会</b> 19:00
	19:10~21:00	<b>会員懇親会</b>	会場: 如水会館 3階『松風の間』		

# 日程表

1月20日(日)					
	A会場 [一橋講堂]	B会場 [中会議場3・4]	C会場 [中会議場1・2]	[会議室202・203]	[特別会議室101]
					8:30 学術委員会
9:00	9:00 <b>一般演題 8</b> 長期予後, 病態2 Keynote: Yu-Chuan Hua 座長: 三浦大・清水美紀子 9:50			9:00 ポスター貼付け, 展示	9:30
10:00	9:50 <b>一般演題 9</b> 不整脈 座長: 庄田守男・藤原慶一 10:40	9:50 <b>一般演題 11</b> 診療・支援体制 座長: 檜垣高史・糸井利幸 10:40		10:00	
11:00				10:45 ポスターセッション2 11:15	
	11:15 <b>Focus Session 2</b> 診療体制の新たな取り組み 座長: 坂崎尚徳・山村健一郎				
12:00	12:10				
		12:10 <b>ランチオンセミナー 3</b> 生命予後改善をめざすPH治療 松原広己 座長: 八尾厚史 共催: ファイザー	12:10 <b>ランチオンセミナー 4</b> PHを伴う先天性心疾患の治療 大月審一 座長: 安河内聡 共催: グラクソ・スミスクライン		
13:00	13:00 <b>JSACHD総会</b> 13:30 13:30 <b>招請講演 2</b> Ju Le Tan 座長: 賀藤均				
14:00	14:00 <b>シンポジウム 2</b> VT and sudden death in ACHD 座長: Jae-Kon Ko・立野滋	14:00 <b>市民公開講座</b> 診療体制と社会保障 座長: 丹羽公一郎			
15:00	15:10 15:10 <b>一般演題 10</b> 術後遠隔期の諸問題 座長: 安河内聡・村上新				
16:00	16:00 16:00~ 閉会の辞	16:00			
17:00					
18:00					
19:00					

# Program of 15<sup>th</sup> JSACHD

## January 18 [Fri]

17:00~20:00 **Satellite Symposium** "Manifestation, diagnosis and management of cardiac failure, especially RV failure, in adult congenital heart disease" Cosponsor: Daiichi Sankyo Gakushi Kaikan 202

## January 19 [Sat]

	Hall A	Hall B	Hall C	Room 202-203	Room 101 (1F)
					8:30~9:45 Meeting of JSACHD board
10:00	9:50~ Opening Remarks				
	10:00 <b>Long-term/Prognosis 1</b> (O1-1~O1-5)			10:00	
11:00	10:50 <b>Roundtable Discussion</b> Perspective on the present and future management of ACHD Chair: M. Gatzoulis, M Nakazawa			Poster setting	
12:00	12:20			12:00	
13:00		12:20 <b>Luncheon Lecture 1</b> Michael Gatzoulis Cosponsor: Actelion	12:20 <b>Luncheon Lecture 2</b> Glen Van Arsdell Cosponsor: SJM		
14:00	13:10 <b>Focus Session 1</b> Reoperation in the long follow-up period				
15:00	14:10 <b>Catheter Intervention</b> (O2-1~O2-5)	14:10 <b>Development/Transition</b> (O5-1~O5-4) Keynote: Mary Canobbio			
16:00	15:40 <b>Symposium 1</b> Collaborative management for PAH Cosponsor: Nippon Shinyaku	15:40 <b>Special Lecture on Pregnancy Issues;</b> Mary Canobbio		15:05 <b>Poster Presentation 1</b> 15:35	
17:00	16:50 <b>Invited Lecture 1</b> Geetha Kandavello				
18:00	17:20 <b>Pregnancy/Delivery</b> (O3-1~O3-5)	17:20 <b>Imaging/Diagnosis</b> (O6-1~O6-5)			18:00 WG of Nurse
19:00	18:10 <b>PH/Cardiac Failure</b> (O4-1~O4-5)	18:10 <b>Surgery</b> (O7-1~O7-5)			19:00
	19:10~21:00	<b>Gala Dinner</b> at Josui Kaikan			

## January 20 [Sun]

	Hall A	Hall B	Hall C	Room 202-203	Room 101 (1F)
9:00	9:00 <b>Long-term/Prognosis 2</b> (O8-1~O8-3) Keynote: Yu-Chuan Hua			9:00	8:30 Business Meeting
10:00	9:50 <b>Arrhythmia</b> (O9-1~O9-5)	9:50 <b>Psychological Care/Nursing</b> (O11-1~O11-5)		Poster setting	9:30
11:00	11:15 <b>Focus Session 2</b> ACHD management; current and future status			10:00	
12:00	12:10			10:45 <b>Poster Presentation 2</b> 11:15	
13:00	12:10 <b>Luncheon Lecture 3</b> Matsubara Hiromi Cosponsor: Pfizer	12:10 <b>Luncheon Lecture 4</b> Otsuki Shiniti Cosponsor: GSK			
14:00	13:00 General Assembly of JSACHD				
15:00	13:30 <b>Invited Lecture 2</b> Ju Le Tan				
16:00	14:00 <b>Symposium 2</b> VT and sudden death in ACHD	14:00 <b>Open Lectures on social security and tertiary care facilities for ACHD patients</b>			
	15:10 <b>Problems in the long-term after repair</b> (O10-1~O10-5)				
	16:00~ Closing Remarks				